令和6年度

、門編&応用編開講のご案内

主催:(公財)堺市公園協会協力:堺市都市緑化センター・NPO法人グリーンカレッジ大阪

園芸連続講座『入門編』と『応用編』を、裏面の日程と内容で本年度も開講します。『入門編』では基本的な内容を重視し、『応用編』では植物の持つ幅広い魅力を堪能できる講座を用意しています。講師は『NPO法人グリーンカレッジ大阪』の皆さんです。

受講を希望される方は下記の申込要領をお読みいただき、『入門編』又は『応用編』のどちらを受講されるかをご指定の上ご応募ください。なお『入門編』『応用編』の両方をお申し込みいただくことも可能ですが、申し込み多数で抽選の場合に備えて、どちらを優先するかをご記入ください。

令和6年度 園芸連続講座申込要領

- 戀 講習期間 令和6年4月17日(水)~令和7年3月12日(水)
- ※ 講習場所 堺市都市緑化センター講習室
- 講習日程 裏面別表参照
 - ①『入門編』・・・10:00 ~ 12:00 (本年度は、午前になります)
 - ②『応用編』・・・13:30 ~ 15:30 (本年度は、午後になります)
- ◎ 講座内容 裏面別表参照(身近な園芸知識や植物の魅力が楽しく学べます。)
- ❸ 受講料 ①②いずれも・・・7, 000円(1講座10回分)

なお、実習材料費は別途必要で、入門編・応用編とも1年間8,000円です。 但し、補習教材は購入自由で予約制となるため、実習材料費には含まれて おりません。講座1回目の当日には入門編・応用編とも受講料と実習材料費 合計15,000円をお支払いください。

- ※ 応募条件 原則として、市内在住又は在勤で全講座を受講できる方。
- ❸ 募集定員 各講座 30名 (応募多数の場合は抽選)
- 申込期間 令和6年3月17日(日)~4月2日(火)[当日必着]
- 申込方法 ハガキ、FAX、メールで、
 - ①住所 ②氏名(ふりがな) ③連絡用電話番号(お忘れなく)
 - ④『入門編』・『応用編』のどちらを希望されるかをご記入の上、

〒590-0803 堺市堺区東上野芝町1丁4-3 (公財) 堺市公園協会

「園芸連続講座受講生募集係」へ

FAX 072-245-0069 e-mail park-a.sakai@sirius.ocn.ne.jp

- ☆ 問合せ先: (公財) 堺市公園協会
 - 直通電話 072-245-0070(9時30分~17時の時間帯)
- ※ 個人情報は「園芸連続講座」に関する連絡やお知らせ以外には利用しません。

令和6年度 園芸連続講座「入門編」(午前)

(講習日程 毎回 10:00~ 1200)

補習教材(別紙参照) (注2)

補習教材(別紙参照) (注 2)

口	月	月	曜	講座名	実習内容 (注1)	申し込み日
1	4	17	水	いろいろな植物との出会いを楽しむ (堺市都市緑化センターの植物)		
2	5	15	水	植物と土(I)〜鉢植えを中心に (いろいろな用土・水やりなど)	寄せ植えの基本	ギボウシ
3	6	19	水	野菜を育てよう (ベランダや庭で育てる野菜)		カワラナデシコ
4	7	10	水	植物と土(Ⅱ)〜地植えを中心に (団粒構造の土を作る・土壌生物)	涼を呼ぶ釣りシノブ	
5	9	11	水	植物の成長に必要なもの (栄養素と肥料・光合成)		原種チューリップ
6	10	9	水	つる植物を育てよう (つる植物の特徴・楽しみ方)	季節の寄せ植え	
7	11	13	水	植物の剪定について (目的・方法・適期)		ユキワリソウ
8	12	11	水	植物の殖やし方について (実生・挿し木・株分けなど)	新春の寄せ植え	
9	2	12	水	山野草を楽しもう (山野草のいろいろと育て方)	山野草の寄せ植え	イカリソウ
10	3	12	水	植物の成長を妨げるもの (病害虫の見分け方と対応)		
	3	19	水	一年間を通しての講座関係質問会と交流会(13:30 ~15:30)		

(注1)実習の材料が入荷困難の場合、変更する場合もあります。(注2)お渡し日は次の回です。

令和6年度 園芸連続講座「応用編」(午後)

10

3

3

12 | 水

19 | 水

(講習日程 毎回 13:30~ 15:30)

(堺の絶滅危惧種と特定外来種)

日曜 申し込み日 回|月 講 座 名 実習内容 (注1) いろいろな植物との出会いを楽しむ 水 1 4 17 (大仙公園の植物) 世界の気候と土壌 水 ギボウシ 2 15 季節の寄せ植え 5 (世界の土壌と日本の土壌) 洋ランを楽しむ デンドロビウム カワラナデシコ 水 3 6 19 (季節ごとの管理) 植物の生理 4 7 10 水 (水や養分の吸収と移動のメカニズム) 植物の自己防衛について 原種チューリップ 水 5 9 11 (毒をもった植物など) 果樹を育てよう 6 9 水 季節の寄せ植え 10 (鉢植えや狭いスペースで楽しむ) 植物の1年間の成長について ユキワリソウ 7 水 11 13 (生育期・休眠期の育て方と工夫) 植物と動物のつながり 水 8 12 11 新春の寄せ植え (いろいろなつながり方) 冬の剪定について 山野草の球根 イカリソウ 9 2 12水 (落葉樹、常緑樹、花木の剪定) 植物(生物)の多様性について

(注1)実習の材料が入荷困難の場合、変更する場合もあります。(注2)お渡し日は次の会です。

一年間を通しての講座関係質問会と交流会(13:30 ~15:30)